

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 64

政策体系	35	事業分類	ハード事業	所管部局	企画管理部 情報推進課
会計	一般会計	科目	2.総務費 - 1.総務管 - 7.情報化 現年		
事業名	地域情報基盤整備事業				
細事業名	地域情報基盤整備事業				
				評価表作成者	企画政策部 地域振興課 奥村良浩

1. 事業の概要

ケーブルテレビネットワークやケーブルテレビ・インターネットサービス等を提供するための情報通信基盤を整備する。

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

人・物・情報を高度につなげ双方向の情報通信基盤をつくる事業。
市内全域の光ファイバーによるCATV網の整備を実施。

②事業を実施する必要性

広域な市内をカバーする高速な双方向の情報通信基盤が無く、また、市の面積の多くは山間地帯であり難視聴解消のためにも本事業が不可欠である。

3. 事業費の推移

		単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額		千円	977,099	193,580	0	1,507	37,863	321,000	503,150
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等		千円				0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円				1,507	37,863	0	200,000
	国・府支出金	千円				0	0	0	0
	地方債	千円				0	0	321,000	298,000
	一般財源	千円				0	0	0	5,150
職員等の従事人員		人/年	—			0.40			
人件費		千円	—			2,532			
事業費総額		千円	—			4,039			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

大野地区旧共聴施設撤去工事 1,506,750円

5. 事業結果の概要

美山地区情報基盤整備事業の際、撤去できなかった大野地区の旧共聴施設について撤去工事を実施した。

6. 活動の詳細

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

大野地区の旧共聴施設については、地元要望により自営柱に有線放送設備を取り付けていたが、平成21年度の防災無線の整備に併せて撤去工事を実施することができた。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

--

■平成21年度の所属長評価

--